

第24回 先端医療センター Monthly Lecture

多くの研究機関や関連企業が集積し、クラスターとしての体制が整いつつある神戸医療産業都市における次の課題は、意見交流の場を様々な形でつくりだし、関係者の縦横の協力関係を構築し、最近の研究開発をめぐる大きな変化に対応する体制を作り上げることです。その一つの試みとして、優れた研究者による講演会を定期的で開催し、交流、協力関係構築のきっかけを提供したいと考えております。

学会や交流会は盛んに行われており、最新のトピックスを伺う機会は豊富にあります。優れた研究者の一連の研究の歩みや領域全体の研究の流れを伺う機会は多くはありません。そこで、本レクチャーシリーズでは優れた研究者をお招きし、十分な時間を取って一連のストーリー、考え方、研究に対する思い入れをお話しいたします。

先端医療センター長 鍋島 陽一

日時・場所

2013年11月22日（金）16:30～18:30

神戸臨床研究情報センター（TRI）第1研修室 ※参加費無料



■ 講師 谷口 維紹 先生 東京大学生産技術研究所

■ 演題 炎症・免疫応答における自己・非自己の識別；シグナル伝達と遺伝子発現の研究を基盤とした医学への貢献に向けて

■ 講演内容

免疫システムは病原体等が持つ分子を非自己として認識・応答し、自己由来分子には免疫寛容が成立することが基本とされてきた。近年、自己由来の分子も免疫システムを活性化しうることが認識されるようになり、注目されている。本講演では、我々の今迄のサイトカインに関する研究を紹介し、特に自然免疫系によるがん細胞の認識とIRFファミリー転写因子を介した新しいがん抑制機構について、また死細胞等が放出するHMGB1タンパクによる炎症・免疫の制御機構についての最近の知見を総合して紹介し、医学への応用についても考察したい。

■ お申込み

◎参加を希望される方は、事前にEメール (monthly-sanka@fbri.org) にて、お名前・ご所属・メールアドレスをお知らせ下さい。

◎当日参加の方も歓迎です。

◎事前申込をいただいた方には、今後の「先端医療センターMonthly Lecture」のご案内をはじめ、当財団からのシンポジウムや講演会等のご案内をお送りさせて頂きたく存じます。連絡不要の方はお手数ですが、その旨お知らせください。

■ お問合せ Mail: monthly-sanka@fbri.org TEL: 078-306-0708